

13 国際交流について

(1) 望ましい国際交流の促進方法

問 19 国際化社会に対応して、本市の国際交流をどのように促進すべきだとお考えですか。次の中から2つまで○を付けてください。【複数回答】

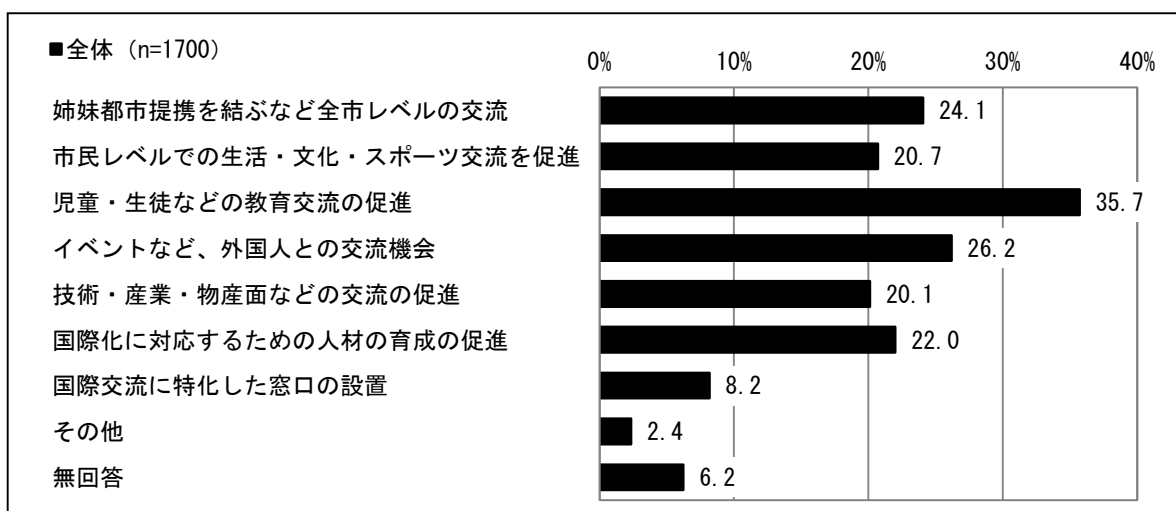
■「児童・生徒などの教育交流の促進」が第1位。

望ましい国際交流の促進方法は、「児童・生徒などの教育交流を促進」(35.7%)が第1位に挙げられ、次いで「イベントなど、外国人との交流機会」(26.2%)、「姉妹都市提携を結ぶなど全市レベルの交流」(24.1%)、「国際化に対応するための人材の育成を促進」(22.0%)などの順となっている。

性別でみると、男女ともに「児童・生徒などの教育交流の促進」が第1位となっている。

年齢別でみると、50～59歳では「イベントなど、外国人との交流機会」、それ以外の層では「児童・生徒などの教育交流の促進」がそれぞれ第1位となっている。また、30～39歳で「姉妹都市提携を結ぶなど全市レベルの交流」(35.6%)、60歳以上で「国際化に対応するための人材の育成を促進」(27.3%)と回答する割合が比較的多い。

望ましい国際交流の促進方法（全体／複数回答）



望ましい国際交流の促進方法（全体、性別、年齢／複数回答）

（単位：％）

		n	姉妹都市提携を結ぶなど 全市レベルの交流	市民レベルでの生活・文化・ スポーツ交流を促進	児童・生徒などの教育交流の 促進	イベントなど、外国人との 交流機会	技術・産業・物産面などの 交流の促進	国際化に対応するための人材 の育成の促進	国際交流に特化した窓口の 設置	その他	無回答
	全体	1700	24.1	20.7	35.7	26.2	20.1	22.0	8.2	2.4	6.2
性別	男性	791	26.3	21.5	31.4	25.2	22.6	21.4	8.7	3.3	5.6
	女性	892	22.1	19.7	39.7	27.2	17.9	22.6	7.8	1.6	6.6
年齢	20～29 歳	130	23.8	21.5	35.4	33.8	23.8	16.9	1.5	3.1	1.5
	30～39 歳	188	35.6	12.8	39.4	31.9	13.3	19.1	8.0	3.2	2.1
	40～49 歳	276	26.4	16.7	41.3	27.5	15.2	16.7	9.1	2.2	5.8
	50～59 歳	322	25.8	25.5	28.9	32.6	24.5	18.3	10.2	2.5	3.7
	60 歳以上	774	19.6	22.0	35.8	20.4	21.1	27.3	8.1	2.1	9.2